

主催 もっと知りたい日本人プロジェクト  
公益信託しまね女性ファンド助成事業

いざなう絹、  
私たちは何処へ

わたしたちの原点を知りたい。  
今こそ、はじめます！  
ここ、出雲から。

# と き シルク時空を二つて

日本、アメリカ、フランス  
シルクの記憶をたどる感動のドキュメンタリー

日本が世界に誇る  
絹文化と人おこしの精神

5月29日（月）12時半開場 13時上映 トークショー 15時  
多伎コミュニティセンター大ホール 参加費1,500円

この映画には、日本人に欠かせない絹のリアルな歴史が記録されています。この映画を起点に日本文化を暮らしの中の「衣」から見つめ直す、「日本の暮らし塾」を開講いたします。

後援:出雲市 出雲市教育委員会

問合せ先090-3639-7798  
会長 石飛

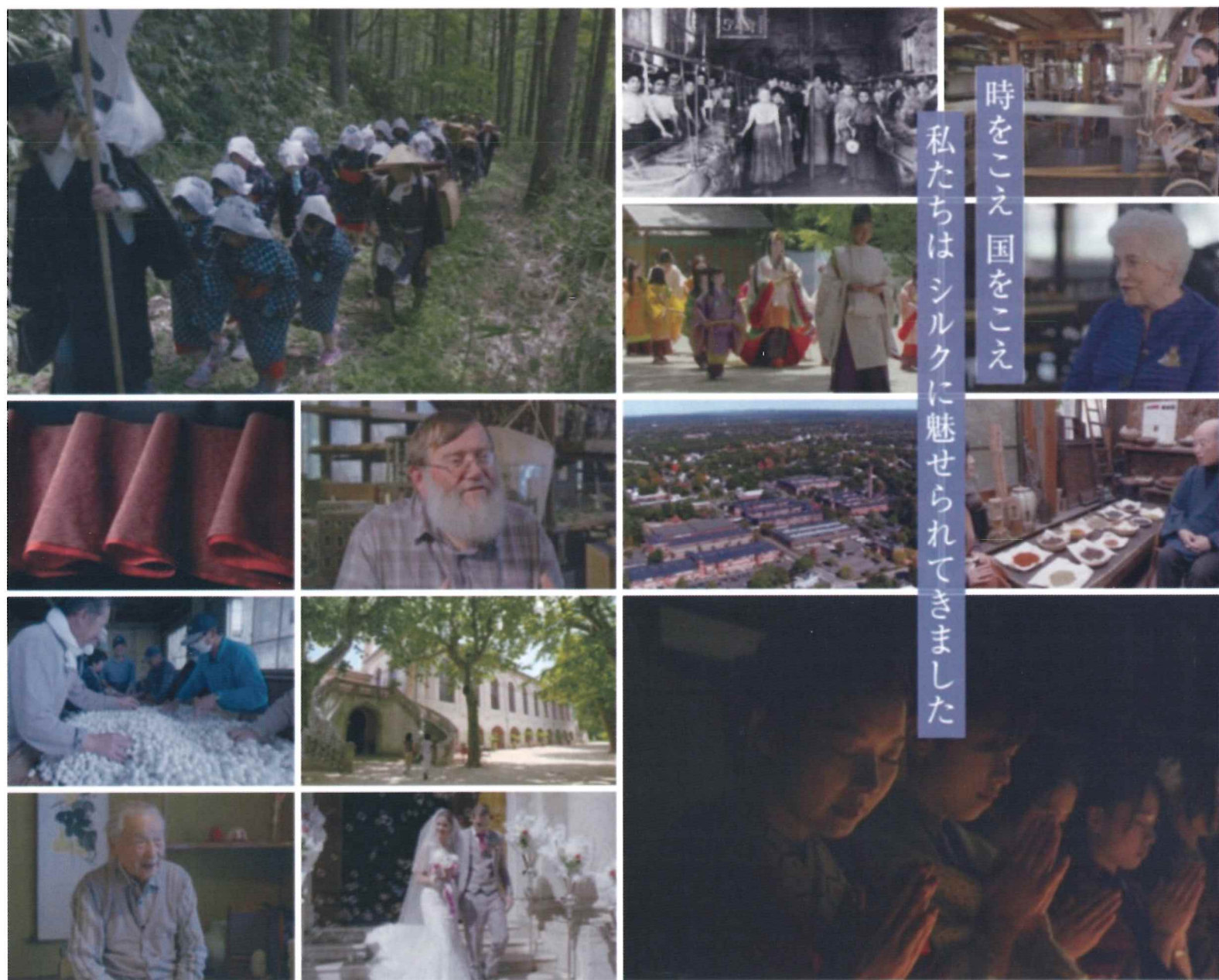
# その一本の細い糸は 人と人、国と国をつないできた…

この作品は、明治から大正、昭和にかけて日本のシルク産業繁栄の地、岡谷、信州を中心に、飛騨、福島、上州、横浜、そしてアメリカ、フランスへと、絹の歴史と記憶をたどる物語です。

シルクは、繊維加工の主役として世界の産業革命の礎となったばかりでなく、ファッションやモードなど、私たちが豊かな創造の世界へといざなってきた、世界で最も細く、世界で最も美しい繊維です。

私たちとシルクはどのように出会い、私たちはなぜ、そのシルクに魅かれ続けてきたのでしょうか。

残された写真や証言、そして、5年にわたる各地の取材で、国や時空をこえたシルクと私たちの絆を見つめました。



主なロケ地：信州岡谷 飛騨古川 福島 横浜 京都 アメリカ フランス